

豊島がアパレル製品AI自動採寸装置「VIRTUAL STANDARD AI MEASURE」を開発。

～従来のアパレル製品の採寸作業を革新的に短縮～

快適なライフスタイルの提案を進める豊島株式会社（代表取締役社長：豊島半七、名古屋市中区）は、AIを活用してファッションの創造性や可能性を拡げる取り組みに力を入れています。

この度、画像解析AIを活用したアパレル製品AI自動採寸装置「VIRTUAL STANDARD AI MEASURE」（商標登録出願中）を開発しました。本装置は、アパレル製品の採寸作業を自動化し、従来の作業時間を大幅に短縮します。

2024年7月16日(火)から8/2(金)の期間、豊島株式会社東京本社の2Fで開催する「TOYOSHIMA GENERAL EXHIBITION2025」にて展示を予定しております。会期中、事前予約があればどなたでも実機でのデモをご覧いただくことができます。



■ 「VIRTUAL STANDARD AI MEASURE」について

アパレル製品の採寸作業を自動化する装置です。専用カメラで1枚撮影するだけで採寸が瞬時に完了し、作業時間を半分以上短縮することが可能です。さらに、採寸箇所はデザインに応じてモニター画面上で調整ができ、従来の手作業よりも精度の高い採寸結果を提供します。

この技術を通じて衣類の製造工程に新たな価値を提供し、デジタル技術を使いよりクリエイティブで持続可能なモノづくりを目指しています。

主な特長：

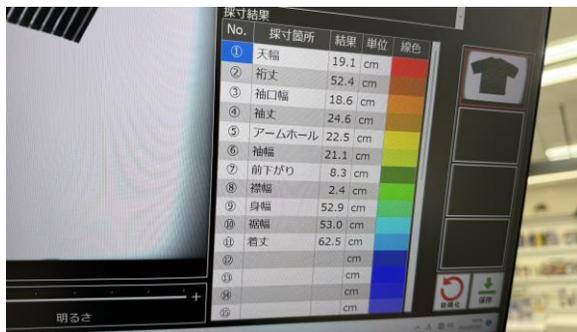
- 画像解析AIを活用：高精度な撮像技術とAI技術により、迅速かつ正確な採寸を実現。
- 瞬時に採寸完了：専用カメラで1枚撮影するだけで、瞬時に採寸が完了。
- 採寸ポイントのカスタマイズ：採寸箇所は手動でも設定が可能、精度の高い結果を提供。
- 作業時間の大幅短縮：従来の作業時間を半分以上短縮し、効率化を実現。
- データ活用・連携：採寸結果及び撮影画像（採寸箇所入り）がデータ化され保存。
外部システムとの連携やデータの利活用も可能。

豊島は今後も、サステナビリティやテクノロジーを軸とした様々な提案を通して、アパレル業界の発展に貢献してまいります。

■展示会概要

- ・開催期間：2024年7月16日(火)から8月2日(金)
- ・会場時間：10：00～18：00
- ・場 所：豊島株式会社東京本社ビル
- ・アクセス：都営新宿線「岩本町駅」A1出口より徒歩1分
JR山手線・京浜東北線・総武本線「秋葉原駅」昭和通口より徒歩5分
東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」5番出口より徒歩3分

参加をご希望される方は、事前にもメールにてお申し込みください。
展示会来場予約アドレス：toyoshimatenji_2025ss@toyoshima.co.jp (担当：佐藤)



■豊島株式会社 <https://www.toyoshima.co.jp/>

1841年創業。180年近い歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡大。現在では世界各地から原料・糸・生地の買付け・販売や、最終製品の企画から生産管理、納品まで一連のプロセスを手掛け日本ファッション産業のあらゆる過程において総合的に事業を展開しています。また、持続可能なライフスタイル提供企業としてさまざまなサステナブル素材の開発と提供、そしてテックベンチャーへの投資やスマートウェアの開発を推進しています。2019年より、「MY WILL(マイ・ウィル)」をステートメントとし、サステナブル&テクノロジーに対する当社の姿勢を打ち出しています。